

ねこの侵入を防ぐアイデア



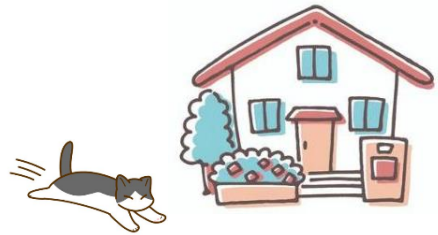
(その1) 濡れるのを嫌う猫の習性を利用した方法

- こまめに水撒きをする
- 濡れ新聞を敷いておく
- パーミキュライトなど保水性のよい用土をまいて、常に湿らせておく
- 侵入猫に水鉄砲やノズルを付けたホースで水をかける

(注意) 水撒きにはセンサー式スプリンクラーの設置も有効。あまり水をやり過ぎると、植物が根腐れしたり、蚊が発生しやすいなどの問題もあり。

(その2) 猫がトイレとして好む砂地をなくす方法

- コンクリートやレンガを敷く
- じゃりを敷き詰める
- 木を密集して植える
- 花壇を格子状に組んだ棒や網で覆う



(注意) コンクリートやレンガは一時的には効果があるが、他に場所が見つからない場合、コンクリートやレンガの上にもフンをすることあり。木が生い茂っている庭は、フン&尿被害をまぬがれているとの報告がある。花壇は、種を植えた段階で、大きめな格子状の金網などで覆っておくと、植物は格子の目を通して成長できるが、猫は容易に歩くことができなくなる。

(その3) 猫の嫌う臭い(柑橘系やメンソールなど)をつかう方法

- 柑橘系、ニンニクやネギ類の植物を庭の周りに植える
例：ニンニク、ネギ、猫不寄(ネコよらず)、レモンバーム、ミント、キャットニップ、ランタナ、マリーゴールドなど
- 猫避けの薬品を撒く
- 猫の嫌う臭いがするものをばら撒く
例：樟腦(タンスの虫よけ)、レモン系の入浴剤や芳香剤、コショウ、唐辛子、ニンニク、すりおろしたショウガ、漂白剤、コーヒーかす、柑橘類の皮など
- 猫の嫌う臭いがするものを噴霧する
例：香水、アロマオイル、漂白剤、歯磨き液、お酢、木酸液、たばこの吸い殻を漬けた水など

(注意) 臭いには次第に慣れてしまうこともある。樟腦、漂白剤については、すっかり猫が寄らなくなったという報告あり。ただし、ものによっては植物を傷めるので草木にかからないように注意が必要。液体はすぐ乾いたり、雨で流れることもあるので、ピートバンに染みこませたり、小びんやフィルムケースに入れ、あちこちにおいておく方法も。

逆に、猫の好きな植物を庭に植えないということも大切。細長い草は猫の好物。リュウノヒゲ、ヤブラン、ドラセナなどは要注意。



(その4) 足の裏が**ベタベタ、チクチクするのを嫌がる**のを利用した方法

- ネズミ捕りシート、ゴキブリ粘着シート、蠅捕り紙などを侵入経路に置く
- 粘着テープの粘着面を上にして置く
- 腐葉土を敷き詰める
- とげとげしたものを置いたり敷き詰めたりする。



例：市販の猫避けマット、栗のイガ、選定したバラの枝や山椒の枝、ヒイラギの葉、地面に割り箸を10cm間隔で半分位の深さまで差し込んでおくなど

(注意) これらはかなり効果がある。ただし、この方法は猫を捕獲したりケガをさせるのが目的ではない。嫌な体験をするとそれ以降避けるようになるためである。体験をさせればそれで十分であり、粘着性が強すぎるもの鋭利過ぎるものは、猫を傷つける原因ともなるため避けなければならない。

「猫避けマット」とは、突起を一面につけたもので園芸コーナーなどで市販されている。

(その5) 猫の**嫌う音**で追い払う方法

- 超音波をだす機具を設置する

(注意) 効果はあるが超音波が届く範囲に限りがある。安価なものから高価なもの（1台3,000円～13,000円程度）まであり、広さによっては複数台必要となる。次第に慣れてしまうこともあり。

その他の方法

○猫トイレを置く

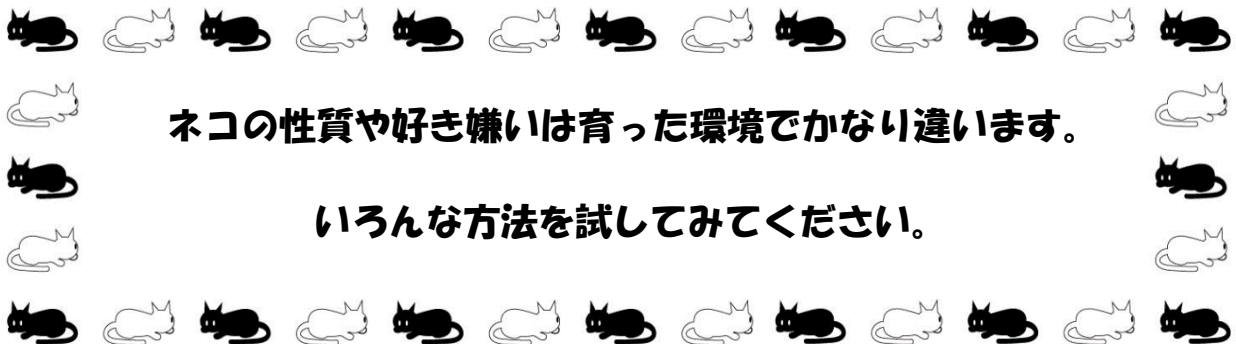
気持ちのいい猫トイレを別に用意し、トイレ以外の場所を汚さないようにさせる。

○ライバルを置く

- ・庭で犬を飼う。(外にとび出たり訪問者に噛みつかないように注意が必要)
- ・目にビー玉をはめ込んだ猫型シルエットのガーデニング用品を置く。

これが効いた人も…

- ・アワビの貝殻2枚の内側を外に向けて合わせ吊るしておく。
- ・散水用の長いホースを庭中にウネウネとはわせた状態でおいたままにする



ネコの性質や好き嫌いは育った環境でかなり違います。

いろいろな方法を試してみてください。